



株式会社 鹿兒島建設新聞
発行人 大迫博人
鹿兒島市錦江町3番36号
電話 099-227-5100
FAX 099-225-1919

建設業許可なら
行政書士法人
ヒューマンサポート
お気軽にご相談ください。
099-256-6166

県の特例監理技術者制度

兼務 国・市町村等も可能に 工事

県は10日、2021年7月から運用してきた特例監理技術者制度の配置要件を一部見直すことを明らかにした。従来、特例監理技術者が兼務できる2件の現場は、双方とも県公共4部の発注工事としていたが、

同制度は、現場に監理技術者補佐を専任配置すれば、監理技術者が2件まで工事を兼務できるもの。19年6月の建設業法改正を受け、

有効配置へ要件緩和

「双方とも公共4部(土木・農政・環境林務・商工労働水産部)」が発注する工事であればならぬ」としてきたが、今回の要件を廃止。県に限らず、国や市町村等が発注した工事でも兼務できるように見直した。

要件の緩和は、深刻化する技術者不足に配慮し、限られた人材の有効配置や生産性向上を図る狙いがあるとみられる。

解説

監理技術者補佐

監理技術者の職務を補佐する者として、工事現場に専任配置する技術者のこと。配置する工事の業種に応じた主任技術者の資格を持ち、①1級施工管理技士補②1級施工管理技士などの国家資格③監理技術者の資格(学歴・実務経験により取得)のいずれかを有する必要がある。

陸奥の管理・運用で調査 廃止検討の勧告も
総務省は、堤防にある河川との出入り口(陸奥)について、利用状況を踏まえて廃止を検討するよう国土交通省に勧告した。

建設功労者等国交大臣表彰

本県から6人受賞

2023年建設事業関係功労者等国交大臣表彰の受賞者が明らかになった。本県からは6人が選ばれ、建設業では谷口明広

氏(丸福建設、鹿兒島市)、塚田洋一氏(川原建設、霧島市)、津田和亨氏(津田和建設、同)、永留博文氏(永留電気工業、薩摩川内

市)の4人が受賞。屋外広告業では永田善三氏(ゼンゾー、薩摩川内市)が入ったほか、

塚田氏(68歳)は、中央大学理工学部土木

工学部を卒業後、義父が経営する川原建設に入社。1997年に社長に就いた。県建設業協会では2010年から理事として在任。地元の加治木支部では18年から支部長として指揮を執る。



谷口 明広氏



塚田 洋一氏



津田和 亨氏



永留 博文氏



永田 善三氏

永留氏(60歳)は、県外企業での5年間の勤務を経て、1987年に永留電気(2008年に商号変更)に入社。父の遺志を継ぎ、24歳の若さで社長に就いた。県建設協会では18年から理事に就任、技術委員長も務める。川内商工高校卒。

馬場氏(64歳)は、多年にわたって収用委員会委員として公共の利益と私有財産との調整に尽力した。表彰式は10日、東京都の本省で行われた。

県 伴走支援型 借換支援資金

- ①国に加え、県の保証料補助あり!
②認定要件の緩和!
③借換えの特例あり!



保証部 Tel:099-223-0271

第33回

住まいのリフォームコンクール

主催:(公財)鹿兒島県住宅・建築総合センター

ご応募お待ちしております!



応募対象

本県内において令和元年9月~令和5年6月の間に施工されたリフォーム工事(リフォーム前後に住宅用途を含む)を対象とします。構造・建方形式は問いません。DIYリフォームも対象です。なお、他のコンクール等に応募したものでも差し支えありません。

応募資格

施主、設計者または施工者として。設計者または施工者が応募する場合は、住宅所有者の同意を得てください。応募数は問いません。

入賞

- 鹿兒島県知事賞...1点(副賞)
理事長賞...1点(副賞)
企画賞...数点(副賞)
奨励賞...数点(副賞)
特別賞(耐震改修)...数点(副賞)

応募締切

令和5年7月20日(木) ※当日消印有効

応募方法

下記へ応募要領を請求いただくか、下記ホームページからダウンロードし、必要書類を提出してください。ご不明な点は、(公財)鹿兒島県住宅・建築総合センター企画部企画課までお問い合わせください。

(公財)鹿兒島県住宅・建築総合センター 企画部企画課

〒892-0838 鹿兒島市新屋敷町16-228
TEL 099-224-4543(直通) FAX 099-226-3963

鹿兒島県住宅センター

検索